

平成26年度 東通小学校運動会&東通中学校体育祭

新しい生活にも慣れ始めてきた5月、東通小学校では運動会が、東通中学校では体育祭が開催されました。両日ともあいにくの空模様の下での開催となりましたが、グラウンドは子供たちの競い合う熱気と応援の活気に溢れ、全ての競技が無事に終了しました。



5月24日（土）、「見せよ！東通魂～協力・全力～」のテーマのもと、301名の東通小学校の児童が元気いっぱいに活躍しました。

赤・青・黄の3チームに分かれた児童たちは、徒競走やリレーのほか、学年ごとの技能走など、様々な競技で競い合いました。

また、学年が入り交じっての団体競技や、下級生の競技用具を上級生が準備する姿など、テーマにある～協力・全力～を感じる場面が随所にありました。

児童たちはそれぞれの持てる力の全てを出し切り、順番に関係なくとても楽しそうに、満足そうな表情でした。

東通中学校では5月17日（土）、「広げよう 仲間の輪 自分らしさを活かして～失敗を恐れず前に進もう～」のテーマを掲げ、180名の生徒が躍動しました。

赤・青・黄の3組に分かれた各組・各選手が作戦を練りながら、チーム一丸となって熱戦を繰り広げ、縦割りリーダー・応援団長・横断幕リーダーのもと趣向を凝らした応援合戦や横断幕は、体育祭に花を添えていました。

特に3年生は最後の体育祭とあってか、嬉し涙に悔し涙も入り混じり、勝敗だけでなく、仲間と競い合うこと自体を楽しんでいるかのようでした。



みちのく銀行労働組合からハートフル募金の寄贈

5月16日、児童の図書購入費用として、みちのく銀行労働組合（執行委員長：杉本昭仁（写真左））から「ハートフル募金」が寄贈されました。

この募金は平成8年の同組合結成20周年を機に始まったもので、組合員の方々による募金を、青森県内外の47市町村にそれぞれ寄贈されてきたものです。

東通村への募金は今回が3回目になるとのことで、いただいた募金は東通村の子供たちのために活用させていただきます。みちのく銀行労働組合の皆様のご厚意に感謝申し上げます。

